

千葉市議会議員選挙公報

緑区選挙区

千葉市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

子や孫に誇れる ふるさとづくりを推進

住む人がいきいきと暮らせる街づくり
お年寄りからお子さんまでが健やかに暮らせる街を
子育て、教育優先の環境づくり
保育所・学校の施設改善と支援制度確立
だれもが安全・安心の街づくり
交差点の改良、便利な道路の新設
活気あふれる緑区づくり
緑区の自然環境を生かした経済の振興
永年にわたり培った人脈をもとに実現していきます。



自由民主党
公認

森しげき

緑区発展のために 汗を流します

嘗田駅前線と駅前広場の整備
早期完成を目指す!

緑区地区ホールの早期実現へ!

有害鳥獣(いのしし)対策!

夢のある千葉市の農業!

嘗田駅北側の用途地域の見直し!

明治大学嘗田農場跡地の工業団地は
地域との共存を目指し、
雇用の創出で活力ある緑区に!

谷津船橋インターチェンジからの
塩田町嘗田線を結ぶ
新たな高速道路を早期実現に向けて

保育所及び子どもルームの整備で子育て世代を応援!

プロフィール

仕事歴 千葉市議会議員(6期24年)
建設会社役員・鉄工会社役員・社会福祉法人評議員
資格 一級建築士・一級建築施工管理技士
宅地建物取引士・大型二種免許
趣味 カラオケ・家庭菜園・尺八



自由民主党
公認

みす和夫

子どもの未来のために 教育・福祉充実の千葉市へ

子どもを守れ、
環境を守れと声を
あげ続けました。

市民との共同で
教室にエアコン設置へ

石炭火力発電所
建設計画とめた

市民と共産党の
協力で市政・企業を
動かしました。

その力で
今度は

給食費の無料化実現
敬老乗車券の復活を

- 緑区に文化ホール整備を
- デマンドタクシーの運行
- 外房線・京葉線の増発

市庁舎建設、競輪場再整備
海辺に白砂輸入、神社参道整備

見直し・中止で
市民のくらしへ

不要・不急の新庁舎 307 億円、競輪場 35 億
円など見直せば財源確保は可能です。

原発ゼロ、9 条守れ、消費税10%中止
千葉市から安倍政権にノーの審判を

1979 年新潟県長岡市生まれ。
和光大学経済学部卒。市議1期。



日本共産党

かばさわ洋平

40 歳

良い子につなぐ豊かな未来

子育て環境の整備

- 保育所整備の促進 ●一時預かり、休日・夜間保育の拡充
- 放課後子ども教室・子どもルーム一体型運営(拡充)
- 子供子育て新制度の推進
- 幼児教育と保育の無償化への適格な対応

福祉・教育の充実

- 身体の不自由な人々の支援
- スポーツを通じて健全な教育を
- 老後も安心できる高齢者福祉の充実
- 生きる力をつけ、伝統文化を愛する教育の振興

活力ある地域づくり

- 新旧住民の融和 ●都市型農業の振興と活性化
- 地域に密着した商店街づくり ●働ける場を地域に形成

住みよいまちづくり

- 自然を守り、資源循環型社会を実現 ●防犯・防災対策の強化
- 文化・スポーツ施設の建設 ●医療施設・公園・消防署の設置

スリムな行政の実現

- 民間活力の導入 ●行政改革の推進 ●財政の健全化
- 区役所業務の拡大

石井しげたかプロフィール

昭和41年 3月 県立長生高校卒業
46年 3月 中央大学法学部卒業
58年10月 千葉市青少年相談員理事、
同土気中学校区会長
平成 6年 5月 千葉トヨタ自動車(株)人事課長で退社
7年 4月 千葉市立土気中学校PTA会長
7年 4月 千葉市議会議員初当選(現在6期目)

現在の役職

- 教育未来常任委員会委員長
- 千葉市議会広報委員会委員長
- 千葉県地方議員連絡協議会幹事長(第三選挙区支部長)
- 土気シビックウインドオーケストラ後援会長
- 緑区サッカー協会顧問
- 緑区薺バレー協会会長
- あすみが丘運動広場運営協議会会長
- 千葉市トルリーグ会長
- 特別養護老人ホーム評議員



自由民主党公認

石井しげたか



4月7日(日) 投票日 午前7時から午後8時まで

「おもいのせ みらいをたくす とうひょう日」

お知らせ

- ① 投票日までに市外へ転出された方は、投票できません。
- ② 投票所入場整理券は圧着はがき方式です。表と裏の両面からはがすと「5名連記」になっています。ご自分の入場整理券を切り離して各自お持ちください。
- ③ 投票所入場整理券が無くても投票できます。紛失したり、届かない場合は投票所の係員にお申し出ください。

千葉市議会議員選挙公報

緑区選挙区

千葉市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

人口減少時代に即した行政を

理念としての公約と無所属1人で実現できる公約

さまざまな「公約」を理念として掲げることも重要ですが、実現性に乏しい公約では意味がありません。「理念としての公約」には

- ・保育士、看護師、介護士が活躍できるよう助成
- ・食品廃棄物を削減するために、巨大スーパーと協定締結
- ・高齢者を優遇しがちな政策をあらため、若年層を支援
- ・インフラ新設は抑え、維持管理や補修・点検に予算措置

などがありますが、無所属の私1人が議会・予算委員会等で実現することには限りがあります。ゆえに、当選した場合に『確実に実行できる公約』をひとつ掲げます。



浜口 聡

無所属

公約：市議会の透明性を確保し、スリム化を推進『政務活動費の証拠書類をホームページで公開』

県内では習志野市、八千代市、野田市議会などで、既に領収書がインターネット上で公開されていますが、政令指定都市である千葉市の対応は遅れています。これでは、健全化やスリム化を望めません。市の対応が遅々として進まないのであれば、公文書公開請求で入手した資料を全て自身のホームページ上で公開



なお、千葉市議会の政務活動費収支報告書(H24～H29)を、既に、私自身のホームページ上で公開していることを申し添えます。
(参考：千葉県議会分も公開済み)

政務活動費(領収書)は、1年度分で約1万ページと膨大です。私一人で精査するのは困難ですので、ネット公開した領収書等に虚偽公文書等の証拠を発見した方は、情報提供ください。情報提供料として最大500万円をお支払いいたします。詳細はホームページの懸賞金(仮称)参照。

人口減少時代では、行政規模も縮小が当たり前です。私の選挙費用(約4万円)は全て自費でまかない、政務活動費も一切もらわないことを最後に記しておきます。

経歴：大阪大学卒業、元 千葉県庁職員

市民満足度を高めるために！

千葉市の人口は、2020年度に97万9千人となり、少子高齢化・働く世代の減少を伴いながら、その後減少する見込みです。否応なく縮小社会に突入します。今後も、これまで3期12年間にわたり取り組んできた行財政改革・議会改革に力を尽くし、きびしい時代でも市民満足度を高めることのできる市役所・議会を目指します。



白鳥 誠

(61歳)

国民民主党

重点課題

- 子供を産み育てたい街づくり！
- 教育環境の充実！
- 高齢者福祉・医療の充実！
- 地域課題を解決する区役所の構築！
- 災害に強い街づくり！
- 農業振興・農業地域の活性化！

プロフィール

1958年 昭和33年1月30日生まれ
1976年 千葉県立木更津高等学校卒業
1981年 立教大学を経て、そごう百貨店入社
2003年 衆議院議員公設秘書
2007年 4月千葉市議会議員選挙において、初当選
2011年 4月千葉市議会議員選挙において、2期目当選
2015年 4月千葉市議会議員選挙において、3期目当選

議会活動
第72代副議長
少子高齢社会問題調査特別委員会委員長
保健予防委員会委員長
大野市制度・都市問題調査特別委員会委員長
農業委員等 歴任

市民相談件数 9100 件以上！

実績 No.1

看護の道 21 年！健康・福祉の専門家！
5期 20年間で9100件を超える市民相談



公明党公認

近藤 ちず子

「健康づくり」へ医療・福祉の充実

- ・疾病予防施策、がん対策の充実に取り組みます
- ・介護予防対策と地域における健康づくり活動を推進します

「輝く未来」へ子育て支援・教育の充実

- ・学校環境(エアコン・洋式トイレ)の計画的な整備を推進します
- ・放課後の子ども達の居場所づくりや家庭教育の支援に取り組みます

地域での「元気・生活」を応援

- ・熟年者の経験・知識を活かせる社会参加の推進に取り組みます
- ・認知症対策と共に地域の見守り体制を推進します

「安全・安心」の地域づくり

- ・道路や橋梁などの老朽化対策・減災対策の強化に取り組みます。
- ・地域の特性を活かした防災対策に取り組みます

くわしくは、ホームページで... [近藤ちず子](#)

市議としての実績(抜粋)

- 市立青葉病院に救急棟の整備実現
- 胃がん検診にピロリ菌検査・内視鏡検査の導入を実現
- マンホールトイレの計画的な整備
- 生涯現役支援センターの設置実現
- 母子保健包括センターを開設
- 市内道路照明 49,276箇所をLED化

プロフィール

- 千葉県立千葉東高校卒
- 千葉県医療技術大学校卒
- 千葉労災病院で婦長補佐、看護学校教員として21年間勤務
- 現5期、女性初の副議長(67代)各種委員会(環境経済、保健下水、都市消防など)委員長を歴任

公認会計士が千葉市財政を総点検!!



立憲民主党公認

うすい 智哉

46歳

公認会計士としての経験を活かし、経済活性化のため、千葉市の財政健全化への取り組みをさらに推進し、財政運営の点検を行います。効率的で満足度の高い公共サービスの実現を目指し、全ての世代のあらゆる立場、多様な考えの人たちが幸せに自分らしく生きてゆける市政の実現をお約束します。

3つの重点政策

1 人口減少社会および少子高齢化社会への対応

互助・共助による地域社会の見直し、高齢者の経験や知恵を活かし、高齢者が子育て世代を支える世代間の交流を促進し、地域力の強化を図ります。高齢者医療、介護施設、交通弱者への対応、併せて、子育て、教育施設のあり方等に対応する制度の整備を進めます。

2 国土強靱化による災害への安心づくり

幹線道路の整備、橋梁の耐震化・架け替え、下水道施設の耐震化・更新、無電柱化等の千葉市の地域計画に基づく多額の投資に対し、財源と投資計画に対する入念な検証を行い、災害への安心づくりを推進します。

3 子や孫に将来の負担をかけない健全な財政運営

会計財務の専門家である公認会計士としての経験を活かし、税金の無駄使いを徹底的に検証し、将来世代への負担を小さくするための健全な財政運営に取り組みます。

うすい智哉 プロフィール

千葉市緑区に居住して18年になります。
国鉄職員だった父の転勤に伴い東京、秋田、千葉、京都、札幌と転居しました。大学卒業後は一般企業に就職。その後、公認会計士試験に合格。現在は公認会計士として監査法人に勤務。

1973年2月 大阪市生まれ
1995年3月 北海道大学水産学部卒業
1995年4月 株式会社ニチレイ入社
2008年12月から監査法人勤務(休職中)

■趣味：旅行、スキー、スノーボード、ドライブ
■専門分野：企業会計監査全般

4月7日(日) 投票日 午前7時から午後8時まで

「おもいのせ みらいをたくす とうひょう日」

お知らせ

- ① 投票日まで市外へ転出された方は、投票できません。
- ② 投票所入場整理券は圧着はがき方式です。表と裏の両面からはがすと「5名連記」になっています。ご自分の入場整理券を切り離して各自お持ちください。
- ③ 投票所入場整理券が無くても投票できます。紛失したり、届かない場合は投票所の係員にお申し出ください。